

新希望

東日本大震災希望新聞取材班 〒100-8051 (住所不要) 毎日新聞生活報道部

ファクス03・3212・5177 メールkibou@mainichi.co.jp

被災地に役立つ情報や「伝言板」への投稿をお待ちしています。被災者の今困っていることも募集します。投稿は、氏名、住所、年齢、職業、電話番号(あればメールアドレスも)を明記してください。

伝言板

被災地の学校や公民館などを訪れ、無料で歌のCDを渡す。被災地の子どもたちに「この道」や「夏の思い出」などのCDを渡す。被災地の子どもたちに「この道」や「夏の思い出」などのCDを渡す。

サポート情報

東日本大震災 2日現在

医療

5日の各地の休日当番医は次の通り。
【岩手県】
釜石地区 小笠原内科
クリニクス0193・25・25800、越前米診療所0192・244・21003、高古市市民会館0193・63・4300(急患診療所)0193・64・0113

イベント

【岩手県】
釜石地区 釜石市民会館
【宮城県】
仙台地区 仙台市市民会館

奨学金

あしなが育英会、地震や津波で保護者を失った子どもたちを対象に、特別一時金(10万円)を支給する。被災地の子どもたちに特別一時金(10万円)を支給する。

子ども用品を避難所に届けた

ニーズに合った支援続ける

小野元嗣さん

「被災地の子どもは、避難所に居ても、必要なものがありません。被災地の子どもは、避難所に居ても、必要なものがありません。」



「炊き出し縁日屋台村」の遊具施設で遊ぶ子供たち。親たちは「公園に仮設住宅が建ち、遊ぶところなくなりました。このようなイベントを開催してもらえれば、子供たちのストレス発散になる」と話した。岩手県宮古市の同市民総合体育館で5月29日、兵藤公治撮影

ストレス発散

被災者へのカンパを募る。被災者へのカンパを募る。被災者へのカンパを募る。

被災地の子どもたちを支援する。被災地の子どもたちを支援する。被災地の子どもたちを支援する。

労働・雇用

岩手労働局が、被災地への労働者を派遣する。岩手労働局が、被災地への労働者を派遣する。

交通

被災地の交通状況を報告する。被災地の交通状況を報告する。

ヒマワリで巨大フラワーアートを

福島県で、被災地への支援として巨大なヒマワリアートを作る。福島県で、被災地への支援として巨大なヒマワリアートを作る。

福島 参加者を募集

被災地へのボランティア活動に参加者を募集する。被災地へのボランティア活動に参加者を募集する。

その他

被災地支援に関する様々な情報を提供する。被災地支援に関する様々な情報を提供する。

電話帳

- 行方不明者相談ダイヤル
岩手県警 0120-801-471
宮城県警 022-221-2000
福島県警 024-522-2151 (内線3024)

- 日本糖尿病協会 0120-151-721(平日9～18時)
被災がん患者ホットライン(国立がん研究センター)
紹介状あり＝03-3547-5130(平日10～18時)
紹介状なし＝03-3547-5293(平日9～18時)

- ＜宮城県＞
仙台地区 仙台市市民会館
釜石地区 釜石市民会館

